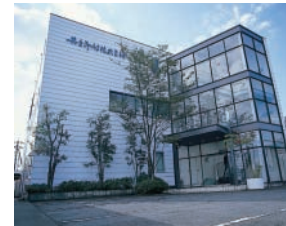


男性の育児支援、企業はどう考えている？

男性の育児参加を支援するためには企業側の理解や制度の充実が必要です。
そこで県内企業の人事担当者に、
どのような形で男性の育児支援を推進しているのか、お話を伺いました。

夫が出産時の妻をサポートできる、 有給の短期育児休業制度 〜共立印刷株式会社の場合〜

藤枝市に本社を置く共立印刷(株)では、去年の12月に育児休業制度の大幅な見直しが行われました。「以前から、子どもが生まれてから1年間の無給の育児休業制度(法定通り)がありました。今回はそれに加え、最長1週間(土日含む)の有給の短期育児休業制度(子ども1人につき1回)を設けました」と、人事部の鈴木聖子さん。この制度は、出産にあわせて立会いを経験したり、男性にも子育てを経験してもらおうことなどを想定していて、本人以外に育児に携わる人がいても(例えば妻の母親が手伝いに来ているなど)利用できます。以前から、妻の出産の立ち会いに有給休暇を使う男性社員が多かったことや、長期間無給では、経済的に育児休業をとるのは無理だという声に耳を傾け、社員が利用しやすいこの制度が生まれました。制度を考えるにあたっては、熊本県労働局の冊子や(財)21世紀職業財団の職場風土改革促進事業でのアドバイザーを参考にしました。「原則1週間前までの事前申請が条件ですが、出産は予定日通りにならない場合も多いので、そのあたりは柔軟に対応していきたい」と鈴木さん。この新しい制度は社員にも好評とのこと。「早く利用者第1号が出て、それにみんなが続いてくれることを願っています」。



共立印刷(株)本社(藤枝市)

共立印刷株式会社
藤枝市高柳1丁目18-23
TEL 054-635-4651(代)
HP www.kpnet.co.jp

トップが率先して 男女共同参画を推進 〜矢崎総業株式会社の場合〜

世界38ヶ国に拠点をもつ矢崎総業株式会社では、海外諸国の男女共同参画の状況をよく知るトップや役員たちが、国内でも本格的に男女共同参画を推進するべきだと考え、2007年に「男女共同参画推進チーム」が誕生しました。具体的活動としては、「育児・介護休業制度を中心に、従業員のワークライフバランスに考慮した諸制度の整備を行っています」と、チームリーダーの小林陽子さん。妊娠から出産育児までの就労支援制度について

組合が社内ですべての男女共同参画に取組んでいます。男性の育児支援では、配偶者出産休暇という2日間の有給休暇が既に定着しており、妻の育児支援のために短時間勤務の制度を利用した方もいるとのこと。「通常の育児休業も女性と同様に最長1年半まで取得できますが、こちらはまだ男性の利用はありません。今後は男性にも育児休業が取得しやすい取り組みをしていきたいです」と、小林さんは語っています。



組合による「出産・育児就労支援制度説明会」



Y-CITYワールドヘッドクォーターズ(裾野市)

矢崎総業株式会社
Y-CITY ワールドヘッドクォーターズ
裾野市御宿1500
TEL 055-965-3003(人事部)
HP <http://www.yazaki-group.com/flash.html>

あざれあ図書室司書
菊川真紀子



パパの極意：
仕事も育児も
楽しむ生き方
安藤哲也
日本放送出版協会 2008年

読み終わって頭に浮かんだのは、『子育ては自分育て』という言葉。母親も父親も共通して使うことができるのだと、自分の中の「子育て=母親」という思い込みを改めて気づかされました。

この本は、単に父親の子育て参加を勧めるものではありません。子育てに関わるポジティブでしなやかな生き方が、人生を幾層にも豊かにすることを伝える本です。「子育て」という自分にしかできないことに、どう向き合い楽しんでいくか。安藤さんの極意には、男性だけでなく女性も納得のメッセージがいっぱいつまっています。あなたの中にあるいろんな「スイッチ」を押すきっかけになる1冊です。

子育てパパを応援する Books & Cinemas

木村幸男さん
(メンズ・サポート・しずおか共同代表)



幸せのちから
2006年・アメリカ
監督/ガブリエル・ムッチーノ
ウィル・スミス、
シェイデン・クリストファー・サイア・スミス
発売日(2007年7月25日) DVD
ソニー・ピクチャーズ TSDO-41980

生活苦から妻に逃げられ、5歳の息子を抱えて働く男。彼はセールスマンですが、商品が思うように売れず、やがて子持ちのホームレスに転落し、教会の慈善給食と無料宿泊所を頼る日々が続くのですが…。

この主人公は実在する人物で、現在は、シカゴその他に店舗を構える証券会社のオーナー。恩返しのために、会社の利益から教会の慈善事業資金への寄付を、いまでも続けているという美談の持ち主なのです。

作品の見どころは極貧時代の父と子。格差が拡大する日本でも現実に起こりうる、身につまされる親子の生活。とはいえ、たとえ報われることがなくても、けっして諦めようとならない彼の強靱な生きる力は、あなたにも勇気を与えてくれるはずです。

草谷桂子さん
(トモエ文庫主宰)



ジャムおじやま
マーガレット・マーヒー文
ヘレン・クレイグ絵
たなかおるこ訳
徳間出版

「男性の家事・育児参加」というと、あくまでも「女性が主」の響きがありますよね。でも、妻が働き夫が家事をするパターンだってあるはず。この本の主人公のパパ、カッスルさんは完璧に家事育児をする主夫です。おかげでママは、安心して科学者の仕事に専念し、存分に才能を発揮します。しかも、このパパは、家事・育児をこなしたうえ、庭のプラムでジャムを作ってしまうんです。もう余裕綽々。半端でないジャム作りをするパパのユーモラスな奮闘ぶりと、あっと驚く結末に笑えます。

妻が働き夫が家事をする絵本は、他にもあります。『イベットとパパはおおいそがし』のママはベットの医者さん、『ママがおうちにかえてくる』のママは、ベットのママさん、『こまるなあ、おとうさん』のママはニュースキャスターです。いずれの絵本もパパが子どもとママを深く愛している、家事を楽しんでいるという共通項があります。どちらが働いても家族が幸せならいいのですよね。選択肢はさまざま。絵本は時代を映す鏡であり、生き方の多様性を見せてくれます。

鬼塚大輔さん
(静岡英和学院大学
人間社会学科 教授)



チャーリーと14人のキッズ
2003年・アメリカ
監督 スティーヴ・カー
主演 エディ・マーフィ
DVD 発売日2007年9月26日
(株)ソニー・ピクチャーズ エンタテインメント

男が子育てをするというと、以前は「クレイマー、クレイマー」みたいに哀愁が漂っていたもんだけど、時代は変わった。男が子育てして何が悪い!むしろ楽しいぞ!という作品が今では主流。

アメリカで大ヒットした「チャーリーと14人のキッズ」(03)なんか面白い。

エディ・マーフィ扮するエリート広告マンが会社をクビになり、自分の子育てをしながら生活費も稼ごうと、自宅を保育所にしてしまう。最初は戸惑い、いやいややっていた仕事だが、そのうちに子育ての楽しさがわかってきて…という内容。

さすが名コメディアンマーフィ主演だけあって、大いに笑わせながら、同時に子育てについてじっくり考えさせてくれる佳作に仕上がっている。

マーフィの新作「イマジン・ザット」も、主人公が心ならずも子育てをするはめになるが、幼い娘の想像の世界を共有するうちにキャリアも上向いていくというコメディ。デキル男は子育てでもデキルということですかね。



パパも遊びで子育て参加

体をくっつけあって、子どもといっしょに遊びましょう。むずかしい遊びではありません。道具はすべて身の回りにあるものを使います。きっと「さすが。パパ」「私も仲間にいれて～」とママの声がきこえてくるでしょう。

ぶらさがってあそぼう!

①と②のあそびがうまくできるようになれば、③もできるようになってさかあがりの準備にも役立ちます。

A グルリンコ

対象：2歳児後期～

Point クルッと1回転してみよう。
※最初は、ひざに足をかけて登るとやりやすいよ。



C 腕さがあがり に挑戦してみよう

対象：4歳児～



体操のアドバイス



(有)きのいい羊達

【メンバー】 磯谷 仁(代表)
望月 昭克 高林 昌弘 塩島 清久 小野 昌佳
竹内 淳 杉本 啓 須田 裕之 大村 哲平

静岡県を中心に、幼・保育園・児童館などで「優しくたくましい子の育成」をモットーに、体育遊びや手づくりおもちゃの紹介をしている、あそびのプロ集団。全国的に、保育士の研修にも携わっている。著書には「あそびの達人」「運動能力を育むあそびの実践」「運動会種目Best」などがある。

全開!!子育て
パパ・パワー

B カ比べぶらさがり

対象：3歳児～

Point 5秒間ぶらさがってみよう。



レジ袋で親子あそび

バランスをとってあそび

対象：2～5歳児親子

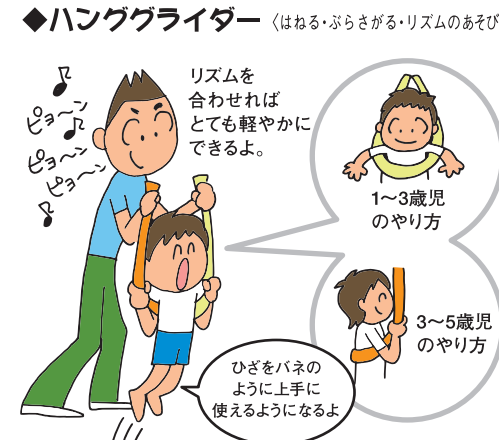


◆スノーボード



はねてあそび ぶらさがってあそび

対象：2～5歳児親子



レジ袋を用意しよう

●2つの袋を結ぼう。



揺れてあそび

◆ジェットコースター

対象：1～5歳児親子



確認!! 重要注意点

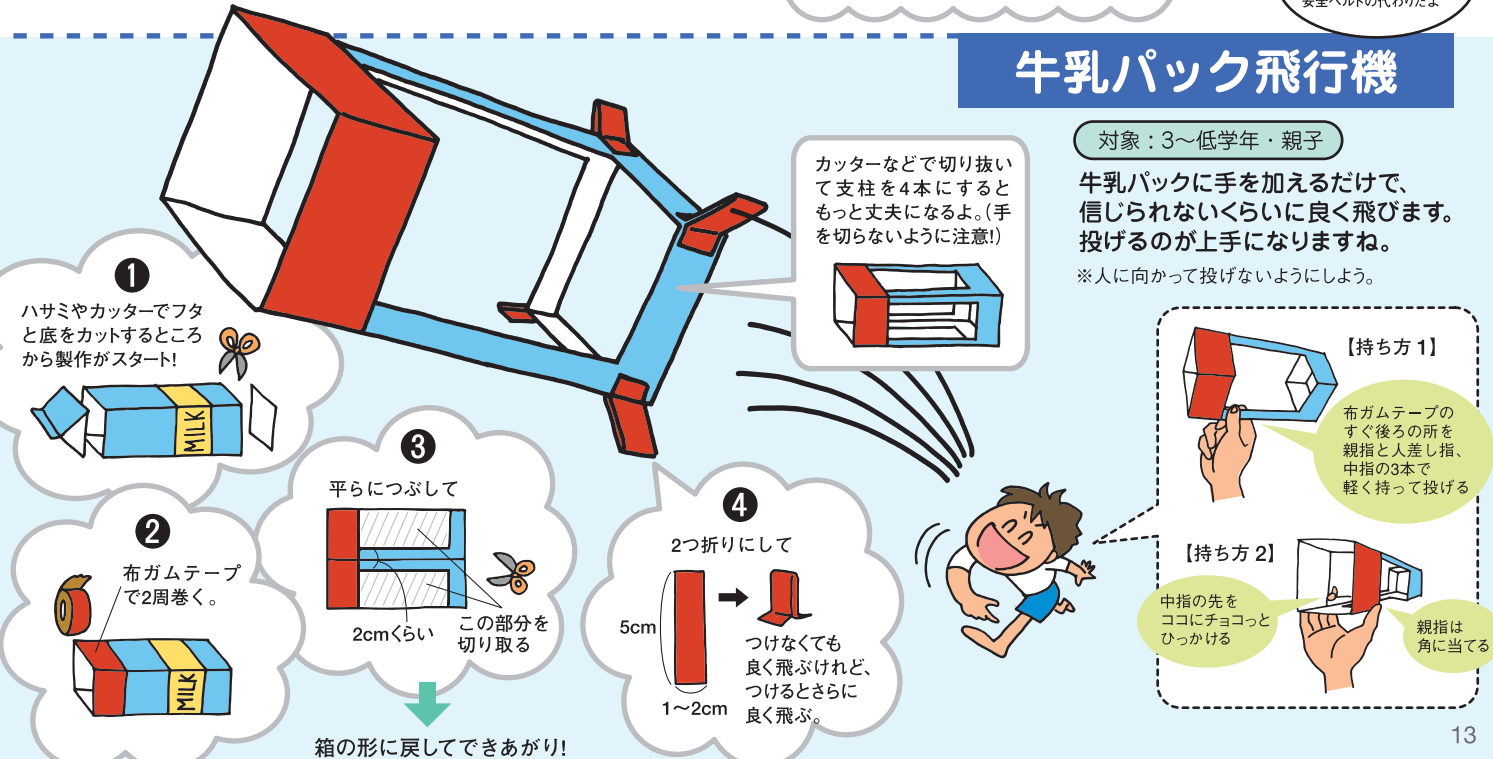


牛乳パック飛行機

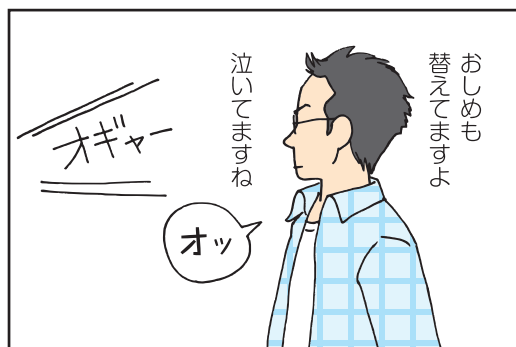
対象：3～低学年・親子

牛乳パックに手を加えるだけで、信じられないくらいに良く飛びます。投げるのが上手になりますね。

※人に向かって投げないようにしよう。



泣いてるよ～



編集委員

※左から

増淵礼子
編集長
川野泰寛
村田美千子
安田成希
永島京子
アドバイザー
平野雅彦



編集後記

●「父親」という、私にとって現実味の薄い立ち位置からの特集で、まとめるのが大変だったように思います。少しずつ相手の感覚に自分を同調させていくのは、仮面を被る感覚に似ているのかな、と感じた第54号でした。(川野泰寛)

●男だけの座談会の原稿を何度も読んでいたら、男の大変さをひしひしと感じました。女性も同じです。家族を作っていくのは、たやすくはありません。でも、それを究極の人生ゲームと思って、楽しみたいものです。(永島京子)

●自分の中に根付いている意識、行動を「変える」のは難しいこと。でも、変えなくちゃいけない時もある。子育てへの意識、行動を、前向きに変えつつある若いパパたちを頼もしく思う。社会も自分も「変えて」、「変わって」いかなきゃ。(増淵礼子)

●父親目線だと、新しいものが見えてくるのでは?今号のテーマは、ずっと取り上げたいと考えてました。パパもママもきつと頑張っている。でもちょっとしたことで、もっと笑顔になれるエッセンスが見付けられたと思います。(村田美千子)

●「パパの子どもでよかった」と、自分に子どもができたら言ってもらえる様、素敵なお父さんになりたいと心に誓いました。私自身、あなたの子どもでよかったと父を誇りに思えるようになりました。口に出すのは、..もう少し後にしようかな。笑(安田成希)

●「子育て」は、子どもを育てること、と簡単に考えてしまうと、ちょっと違うな～とおもいます。それは子どもとの「関係を育てる」ことだと思うのです。言い換えるなら、互いに成長しあうこと。そういった意味で、「関係育児」という概念がもっと広がる必要を感じています。(平野雅彦)

編集員募集

- 募集人員/若干名
- 編集作業/「ねっとわあく」の取材、発行などに携わります。年間16日前後(取材時を除く)
- 作業会場/静岡市駿河区馬淵1丁目17-1「あざれあ」
- 募集期間/平成21年3月21日(土)～4月21日(火)
- 問合せ先/あざれあ交流会議グループ TEL 054-250-8147 E-mail epoca@azarea.pref.shizuoka.jp
- その他/日当、交通費支給

54号の感想をお寄せ下さい

- ◆本誌はさみこみのハガキ
- ◆E-mail kouryuukaigi@ka.tnc.ne.jp
- ◆FAX 054-251-5085 いずれかの方法でお願いします。



ねっとわあく

2009/3/20 Vol.54

発行日/平成21年3月20日
監修/静岡県男女共同参画センター
〒422-8063 静岡市駿河区馬淵1丁目17-1
企画・編集・発行/あざれあ交流会議グループ
TEL/054-250-8147 FAX/054-251-5085
デザイン・823design 利根川初美